

# ジェネリック医薬品使用促進に 向けた取り組みについて

平成26年3月24日



## 目次

1. ジェネリック医薬品軽減額通知事業について	1
I. ジェネリック医薬品軽減額通知事業の目的と概要	2
II. 軽減額通知サービスの効果（評価）【協会全体】	3
①通知した方の切替率	3
②切替えによる軽減効果額	4
③通知サービス事業のコスト	4
III. 平成24年度での軽減額通知に対する問合せ状況【全国計】	5
2. 福岡支部における軽減額通知サービスの実施状況について	6
I. 福岡支部における軽減額通知サービスの効果	7
《参考1》平成25年度での軽減額通知対象者のイメージ	8
《参考2》平成24年度 福岡支部における軽減可能額、年齢階層別の切替割合、人数	9
(1) 1回目通知	9
(2) 2回目通知	10
3. 福岡支部におけるジェネリック医薬品使用促進の取り組みについて	11
I. これまでの取り組み状況	12
II. 取り組みにおける課題及び今後の取り組み方針	13

# 1. ジェネリック医薬品軽減額通知事業について

-1-

## I. ジェネリック医薬品軽減額通知事業の目的と概要

### 事業の目的

- ・ 加入者の皆さまのお薬代の軽減
- ・ 健康保険財政の改善
- ・ 加入者の皆さま自身により自分に合ったお薬を選んでいただく機会の提供

### 事業の概要

- ・ 『軽減額通知サービス』として平成21年度より実施
- ・ 処方されているお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どれくらいのお薬の自己負担額が軽減できるか試算
- ・ 試算した結果、自己負担額が一定額以上軽減する方の自宅へ通知を送付

-2-

## Ⅱ. 軽減額通知サービスの効果（評価） 【協会全体】

### ① 通知した方の切替率

- 約2割～3割の方にジェネリック医薬品へ切り替えていただきました。

	【通知対象条件】	【送付者数】	【切替者数】	【切替率】
[平成21年度]	①40歳以上の加入者 ②軽減可能額200円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	約145.3万人	約38万人	26.2%
[平成22年度]	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額300円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	約54.9万人	約11.8万人	26.2%
[平成23年度]	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額300円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	<1回目通知> 約84.2万人 <2回目通知> 約21.0万人	約19.6万人 約5.3万人	23.3% 25.4%
[平成24年度]	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額 ・院外処方（調剤レセ）：200円以上 ・院内処方（医科レセ）：400円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	<1回目通知> 約96.8万人 <2回目通知> 約27.0万人	約24.3万人 約6.7万人	25.1% 24.9%

-3-

### ② 切替えによる軽減効果額

- 平成21年度実施開始から平成24年度までの4ヶ年輕減効果額の合計（推計）は、約173億円になりました

[平成21年度]	軽減額/月：5.8億円	軽減額/年：69.6億円
[平成22年度]	軽減額/月：1.4億円	軽減額/年：16.8億円
[平成23年度]	軽減額/月：3.3億円	軽減額/年：39.4億円
[平成24年度]	軽減額/月：4.0億円	軽減額/年：48.0億円

※1か月の効果額を年間に換算した推計額

### ③ 通知サービス事業のコスト

- 軽減額通知事業にかかるコストは、4ヶ年分合計で約22.0億円

[平成21年度]	約7.5億円
[平成22年度]	約4.7億円
[平成23年度]	約5.0億円
[平成24年度]	約4.8億円



- 事業コストを大きく上回る軽減効果額
- 通知する対象条件を毎年分析し、新たな加入者への通知が増えることにより、さらにジェネリック医薬品の周知が深まり、今後さらなる効果額増加へとつながる

-4-

### Ⅲ. 平成24年度での軽減額通知に対する問合せ状況【全国計】

問合せ種類		件数
大分類	小分類	
A. 通知書に関する問い合わせ	01. 通知書の記述内容・利用方法に関する問合せ	903
	02. 通知書、希望シールの送付・その他に関する問合せ	142
B. 通知書送付の停止希望	03. 通知書送付の停止希望（理由不明・その他）	112
	04. 変更済みのため通知書送付の停止希望	59
	05. ジェネリック医薬品の取り扱いがない為通知書送付の停止希望	64
	06. 医師が変更を許可しない為通知書送付の停止希望	98
	07. ジェネリック医薬品への変更を希望しないため通知書送付の停止希望	181
	08. 通知書の停止希望(FAX送付の到着確認)	2
C. ジェネリック医薬品の処方に関する問合せ	09. ジェネリック医薬品処方に関する問合せ（依頼方法・その他）	1,337
D. お薬の内容に関する問合せ	10. 変更困難な場合の問合せ・ご相談	157
	11. ジェネリック医薬品・服用中のお薬の内容に関する問合せ	619
E. ジェネリック医薬品の取り扱い医療機関・薬局に関する問合せ	12. ジェネリック医薬品の取り扱い医療機関・薬局に関する問合せ	266
	13. 個人情報に関する問合せ（住所変更・二次利用等）	282
G. ご意見・ご要望	14. ご意見・ご要望	218
H. その他	15. その他(サポートデスクの運営、協会けんぽに関すること、保険、健診等)	224
合計		4,664

※複数回答含む

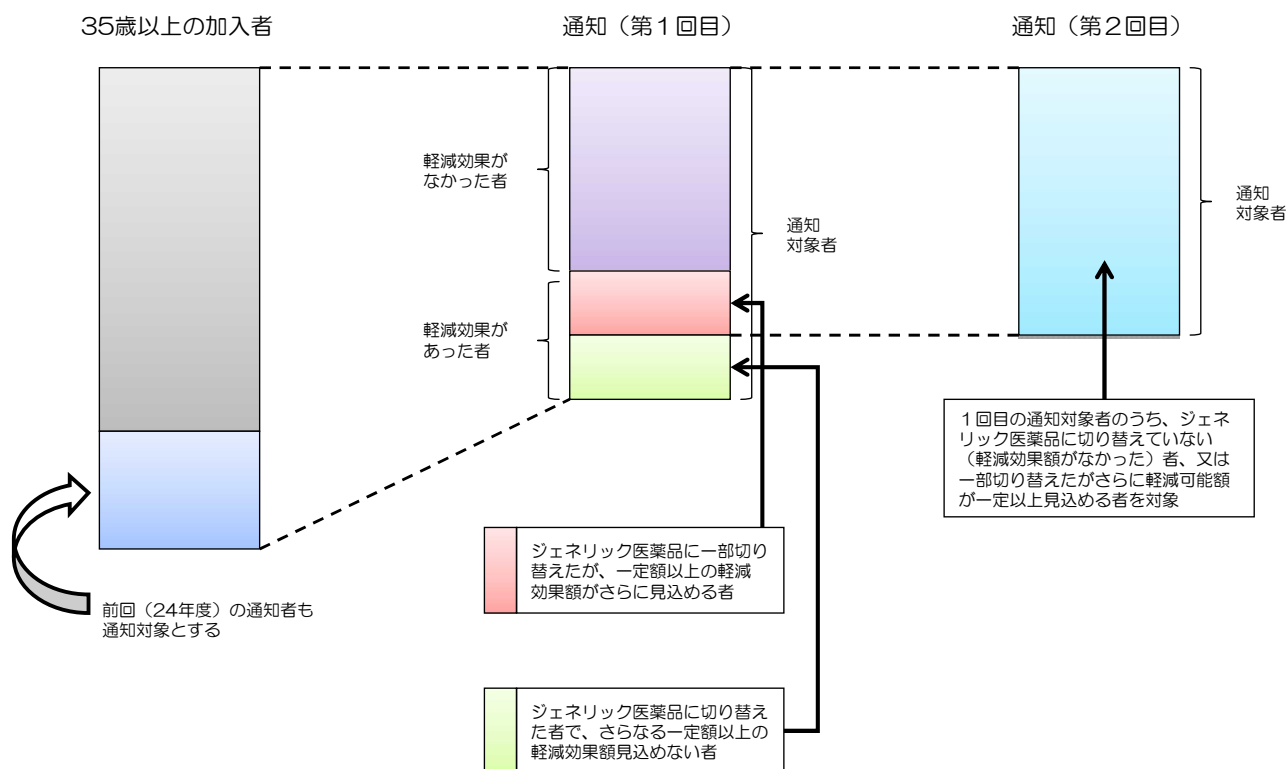
## 2. 福岡支部における軽減額通知サービスの 実施状況について

# I. 福岡支部における軽減額通知サービスの実施状況及び効果

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		平成25年度	
				1回目(10月)	2回目(3月)	1回目 (25年10月22日)	2回目 (26年3月17日)
通知対象者数	68,310人	26,167人	37,727人	48,723人	13,641人	64,374人	23,896人
【通知対象条件】	①40歳以上の加入者 ②軽減可能額200円以上(調剤・医科同金額) ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額300円以上(調剤・医科同金額) ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額300円以上(調剤・医科同金額) ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額・調剤:200円以上・医科:400円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額・調剤:400円以上・医科:400円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額・調剤:250円以上・医科:400円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品	①35歳以上の加入者 ②軽減可能額・調剤:400円以上・医科:400円以上 ③慢性疾患等で長期服用している先発医薬品
軽減額/月	2,737万6,160円	618万1,700円	982万4,844円	1,462万0,537円	426万5,605円	結果報告は平成26年3月中頃	結果報告は平成26年8月中頃
軽減額/年※	3億2,851万円	7,418万円	1億1,789万円	1億7,544万円	5,119万円	-	-
切替者一人当たりの軽減額/月	1,377円	1,043円	1,060円	1,120円	1,180円	-	-
切替割合	29.1%	22.7%	24.6%	26.8%	26.5%	-	-

※ 「軽減額/年」は1か月の効果額を年間に換算した推計額

## 《参考1》平成25年度での軽減額通知対象者のイメージ



《参考2》平成24年度 福岡支部における軽減可能額、年齢階層別の切替割合、人数

(1) 1回目通知

※上段は切替割合、下段は切替人数

	200～299円	300～399円	400～499円	500～999円	1000円以上	合計
35～39歳	22.22%	21.34%	21.43%	23.51%	23.96%	22.56%
	162	108	72	185	86	613
40～44歳	23.83%	24.25%	21.26%	24.75%	24.75%	23.98%
	219	153	101	274	125	872
45～49歳	22.87%	22.12%	21.94%	25.78%	22.52%	23.41%
	225	163	129	315	141	973
50～54歳	23.36%	27.87%	26.52%	26.80%	26.30%	26.08%
	339	311	231	503	222	1,606
55～59歳	25.21%	27.06%	27.10%	27.49%	27.78%	26.87%
	501	426	336	720	340	2,323
60～69歳	27.11%	26.19%	28.05%	28.60%	27.68%	27.64%
	766	649	497	1,265	575	3,752
65～69歳	27.63%	28.32%	30.47%	29.68%	29.87%	29.19%
	375	358	312	690	345	2,080
70～74歳	30.98%	32.51%	31.19%	30.20%	26.50%	30.83%
	294	185	126	177	53	835
合計	25.72%	26.51%	26.89%	27.63%	27.00%	26.79%
	2,881	2,353	1,804	4,129	1,887	13,054

-9-

(2) 2回目通知

※上段は切替割合、下段は切替人数

	400～499円	500～599円	600～699円	700～799円	800～899円	900～999円	1000円以上	合計
35～39歳	22.11%	21.43%	14.52%	22.00%	19.35%	26.09%	22.88%	21.28%
	21	15	9	11	6	6	35	103
40～44歳	24.07%	22.70%	29.41%	27.47%	26.56%	24.49%	25.72%	25.61%
	39	32	35	25	17	12	71	231
45～49歳	26.44%	27.33%	29.69%	27.17%	34.78%	22.39%	24.58%	26.80%
	55	41	38	25	24	15	74	272
50～54歳	21.53%	24.11%	26.96%	31.03%	24.73%	25.77%	26.38%	25.31%
	73	68	55	45	23	25	115	404
55～59歳	25.24%	29.60%	26.44%	26.77%	24.48%	26.85%	29.70%	27.48%
	129	111	78	68	35	40	180	641
60～69歳	23.03%	26.14%	27.68%	26.42%	25.70%	26.56%	27.44%	26.02%
	210	172	142	102	73	68	306	1,073
65～69歳	27.05%	26.14%	26.38%	27.07%	37.34%	25.79%	28.91%	27.88%
	145	109	86	62	59	41	194	696
70～74歳	27.46%	29.20%	26.44%	29.58%	27.50%	37.14%	27.34%	28.36%
	53	40	23	21	11	13	35	196
合計	24.53%	26.37%	26.87%	27.24%	28.12%	26.35%	24.40%	26.51%
	725	588	466	359	248	220	1,010	3,616

-10-

### 3. 福岡支部におけるジェネリック医薬品 使用促進の取り組みについて

-11-

#### I. これまでの取り組み状況

- 使用促進に関するパンフレット、希望カード及び希望シールの作成。
- パンフレット、希望カード及び希望シールの事業所並びに加入者への配布。
- 軽減額通知書への希望シールの同封。
- 支部窓口でのパンフレット、希望カード及び希望シールの配布。（県内11ヶ所）
- 支部ホームページ、支部広報誌、支部メールマガジンでの記事掲載による啓発。
- 健康づくりイベント時でのパンフレット、希望カード及び希望シールの配布。
- 新規加入者の健康保険証を送付する際に希望シール等を同封。
- 新規適用事業所へのパンフレット送付。
- 県ジェネリック医薬品使用促進協議会での通知事業に関する報告（平成22年11月）
- 県ジェネリック医薬品使用促進協議会へ参画（平成25年10月～）

-12-

## Ⅱ. 取り組みにおける課題及び今後の取り組み方針

### 福岡支部が抱える課題

- 軽減額通知サービス及びジェネリック医薬品に関する知識等について加入者に対し広報を行っているが広報媒体は限られるため（HP、広報誌、メールマガジン、希望シール等）、必ずしも効果的な普及啓発活動が出来ていない。
- 保険者単独での取り組みでは限界があり、効率も悪い。

県をはじめ薬局関係者、医療機関関係者や他の保険者との連携による、地域に根差したきめ細かな方策を進めていく必要がある。

### 今後の取り組み方針

- 軽減額通知サービスの対象範囲の拡大を図るほか、その使用促進効果を更に定着なものとするよう、事業を継続する。
- ジェネリック医薬品希望シールの配布を行うなど加入者への適切な広報等を継続する。
- 県をはじめ薬局関係者、医療機関関係者、保険者等が一体となって各種事業を行い、積極的な啓発活動を推進する。